

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

世代を超えた

ESD

2030年の  
その先へ

令和5年(2023年)

2月26日

13時30分 ▶ 15時40分

会場

豊中市千里文化センター「コラボ」  
多目的スペース (豊中市新千里東町1-2-2)

定員 80人

参加費 無料

内容

基調講演:「子どもたちがこの町で暮らし続けていくために」

藤田美保さん(認定NPO法人 コクレオの森 代表理事)

パネルディスカッション:

100年後のありたい姿を描きながら、未来に向けて今必要なことを  
ゲストの皆さんと一緒に考えます。

藤田 美保さん(認定NPO法人 コクレオの森 代表理事)

正垣 律子さん(一般財団法人環境事業協会 事業企画コーディネーター)

中川 悠さん(NPO法人チュラキューブ 代表理事/株式会社GIVE & GIFT 代表取締役)

上村 有里さん(NPO法人とよなかESDネットワーク 事務局長)  
(コーディネーター)

申込方法 2月3日(金)10時から 豊中市電子申込みもしくは電話で先着順 電子申込みはこちらから▶

問合せ 豊中市千里文化センター「コラボ」  
TEL:06-6831-4133 FAX:06-6832-4190 E-Mail:senrirenkei@city.toyonaka.osaka.jp





# 世代を超えたSDGs 2030年のその先へ

SDGsの17のターゲットのうち、子どもを中心に暮らしに直結したテーマを取り上げて、基調講演のもとパネルディスカッションで理解を深めます。昭和～平成～令和と世代を超えて人々がつながり、未来に向かって新たな時代を切り拓いていくために今我々ができることは何か、ご一緒に考えてみましょう。



ふじた みほ  
藤田 美保さん

認定NPO法人 コクレオの森 代表理事  
小学生のとき『窓ぎわのトットちゃん』を読み、自由な学校に憧れる。その後、小学校教諭を経て大学院に進学し、市民による学校づくりを目指す。2004年に「わくわく子ども学校」(現:箕面こどもの森学園)常勤スタッフとなり、2009年より箕面こどもの森学園校長。2022年よりコクレオの森代表理事。共著に『こんな学校あったらいいな ～小さな学校の大きな挑戦～』築地書館、2013年。『みんなで創るミライの学校～21世紀の教育のカタチ～』築地書館、2019年。

一般財団法人環境事業協会 事業企画コーディネーター  
環境教育プログラムの企画運営業務に携わって約10年。未来を担う世代に体験を通して環境を学ぶプログラムを多数実施してきた。2021年「食と農から未来を変える」をテーマにしたシンポジウムをきっかけに社会的弱者支援のためのSDGs自然農園事業「あわい農園」を開園。土や植物・いきものに触れ、自然と暮らしのつながりを感じ、生きる力を育むことをめざしている。



まさがき りつこ  
正垣 律子さん

NPO法人チュラキューブ 代表理事/株式会社GIVE&GIFT 代表取締役  
精神科医療機関を経営する母方の祖父、技師装具の開発をする父をもつ。関西の情報誌の編集業を経て、株式会社・NPOを起業。さまざまな切り口で情報や地域資源を編集することで、地域コミュニティ・障がい者福祉・農業・伝統工芸など、社会課題の解決を目的とした幅広いプロジェクトを推し進めている。2016・2019年度のグッドデザイン賞を2度受賞。関西大学・近畿大学でソーシャルビジネスを教える。



なかがわ はるか  
中川 悠さん

NPO法人とよなかESDネットワーク事務局長  
長野県生まれの東北育ち。自然豊かな場所で育った経験が、現在の環境教育、ESD、SDGsの推進に繋がっています。現在は、子どもの居場所づくりや市民活動の中間支援など、多様な立場の人をつなぐコーディネーションや学びの場づくりを行なっています。また、さまざまな格差が生じている中で、誰もが自分らしく生きることがするための「教育の仕組みづくり」にもチャレンジしています。



かみむら ゆり  
上村 有里さん

## Access

### 豊中市千里文化センター「コラボ」

〒560-0082 豊中市新千里東町1-2-2  
北大阪急行千里中央駅 北改札より 約80m  
モノレール千里中央駅より 約400m



※千里文化センターには駐車場がありません。  
ご来館には公共交通機関や近隣の駐車場をご利用ください。

